



2021年12月20日

各 位

会 社 名 株式会社フォーバル
代表者名 代表取締役社長 中島 將典
(コード番号：8275 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 加藤 康二
電話 03-3498-1541

新市場区分における「プライム市場」選択に関する取締役会決議 及び上場維持基準適合のための計画書提出に関するお知らせ

2022年4月4日移行予定の東京証券取引所（以後「東証」といいます）新市場区分において、東証から通知を受けた当社の上場維持基準への適合状況に関する一次判定及び一部の法人株主所有分について純投資目的であることを申請した二次判定の結果を踏まえ、本日開催の取締役会において、新市場区分について「プライム市場」を選択し、東証に申請することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

併せて、当社は二次判定の結果において、当該市場の上場維持基準を充たしていない項目があることから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成し、東証へ提出いたしましたので、お知らせいたします。

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点及び二次判定後におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「1日平均売買代金」については基準を充たしておりません。今後、当社は2025年3月末までを準備期間とし2027年3月までには上場維持基準をすべて充たすよう各種取組を進めてまいります。

	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	1日平均 売買代金
当社の状況(二次判定結果)	138,478 単位	116 億円	49.9%	8 百万円
上場維持基準	20,000 単位	100 億円	35.0%	20 百万円
二次判定の結果を踏まえ計画書 に記載の項目				✓

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の方針、課題及び取組内容

当社は、上場維持基準,特に1日当たりの売買代金の適合に向けて取り組んでまいります。
売買代金に関しましては当然のように1日当たりの売買数量と株価の向上が必要要件となっております。

- ① まずは、当社グループが行っております事業を再度、投資家の皆様にご理解いただけるようIR活動を改善・強化し、当社グループの事業内容とその将来性、成長性を現在以上にご理解いただくよう努めます。これによって1日当たりの売買数量と株価の向上を期待します。現在、中期経営計画は社内向け資料の作成・周知にとどめておりますが、当期決算確定後に中期経営計画を開示できるよう努めます。
- ② その後に流通株式数の増加策として、例えば保有する自己株式の一部を市場へ投入する施策の内容（実施時期、数量など）などの具体的な検討を行い前述の期間中に実行いたします。これにより特に1日当たりの売買数量の向上を期待します。
- ③ また個人株主の増加策として株主優待制度を企画し、適切な施策であると判断した場合には2025年3月までに開始いたします。これにより1日当たりの売買数量と株価の向上を期待します。

開始時期	2021年12月	2023年4月	2024年4月	2025年4月	2026年4月	2027年4月
IR活動の改善・強化		改善・強化		継続		
流通株式数増加策の検討・実施			企画・実施			
株主優待施策の検討・実施		企画・実施		継続		

※上記日程は現時点での想定時期であり実施時期を確定するものではありません。

以上の3項目を重点施策として適切に実行する事で課題解決を図りたいと考えております。
今回、当社グループの事業内容及び事業目標として掲げているものに対するご理解を深めていただくため社内向け資料の一部抜粋と既の開示済みの2022年3月期第2四半期決算参考資料を添付いたします。

以上